



こどものしあわせについて 一緒に考えてみませんか？

こども
家庭庁で

子育ては
どう変わる？

2023年4月1日、「こどもまんなか社会」の実現に向け「こども家庭庁」が創設されます。そして同日、こどもが中心に据えられた新しい法律「こども基本法」が動き出します。子どものいじめや、貧困、児童虐待、不登校など、子どもを取り巻く課題はたくさんありますが、これから何が変わるのでしょう？

専門家と実践家のお二人を招いて「こどものしあわせ」についてみんなで一緒に考えてみませんか？子どもに関わる全ての皆さま、ご参加お待ちしております。

「地域活動が自分を成長させてくれた」
地域の居場所づくりから
見えてきたこと

講師
足立隆子 氏



子どもを中心にした地域づくりを25年継続。プレーパーク（冒険あそび場）を運営するNPO法人こだいら自由遊びの会理事長。NPO法人日本プレイセンター協会副理事長。プレイセンター・ピカソ主宰。風鈴草子ども食堂主宰。ボランティア活動は人生の一部と考え、良きお義母さんの存在として親たちに子どもの権利やあそびの重要性を伝えている。

「こども家庭庁の概要について」
押さえておきたいポイント

講師
佐藤純子 氏



流通経済大学社会学部社会学科 教授。NPO法人日本プレイセンター協会理事長。家族社会学専門。保育士・社会福祉士・臨床発達心理士・専門社会調査士。ニュージーランドにおける未就学児を取り巻く制度・子育て支援実践の研究のため一年半ニュージーランドに親子留学。現在はプレイセンター（子育て支援事業）の研究を継続しつつ、流通経済大学では、子ども家庭支援論や子育て支援、社会的養護など、子ども家庭福祉に関連する授業を担当している。

こんな方におすすめ

- 子どもと関わるお仕事や活動をされている方
- 地域づくりに関心のある方
- 子どもの権利に関心のある方
- 子どもの不登校、いじめ、貧困などが気になっている方
- これから赤ちゃんを迎えるご家族（プレママ・プレパパ等）
- 子育て中のママ・パパ

2023
3/4 土

定員
120名

10:00～12:00 受付開始 9:45

とかちプラザ大集会室 帯広市西4条南13丁目

参加費 500円（要申し込み）



Google申込フォーム

託児

定員 10名

託児代 無料

申込 2/22(水)迄

講演終了後のアーカイブ視聴の申し込みも受け付けます。※視聴料 500円

主催/申込先：認定NPO法人子どもと文化のひろば ふれいおん・とかち
帯広市西20条南5丁目18-2 ☎0155-36-0560（平日10時～15時）
mail info@play-on-tokachi.net LINE @playontokachi

共催：帯広市

後援：帯広市教育委員会、十勝毎日新聞社、北海道新聞帯広支社、JAGA、おびひろ市民ラジオ FM WING



LINE



山田助成

独立行政法人若狭国際振興 社会福祉活動推進事業